



## 人のやさしさに感謝して

校長 高橋 健志

年の瀬を迎え、本日2学期の終業式を迎えました。今年も多くが出来事がありましたが、私はこの冬、ある経験を通して、人と人とのつながりの大切さを改めて感じるがありました。

12月のある日、日頃から大切にしていた物を失くしてしまいました。気づいたときにはすでに時間が経っており、通勤経路を探し回り、近くの交番にも届け出ました。しかし見つからず、半ばあきらめかけていた2週間後、道端で拾われ、警察署に届けられているとの連絡を受けました。見知らぬ方が拾い、届けてくださったことに、深い感謝の気持ちが込み上げました。

この出来事から、誰かの大切なものを思い、行動に移すやさしさが、相手の心をどれほど温かくするかを実感しました。そして同時に、自分自身も日々の生活の中で、周囲の人に対して思いやりをもって行動していきたいと改めて感じました。

生徒の皆さんも、この一年を振り返ると、楽しかったことだけでなく、悩んだことや困ったこともあったと思います。そのようなとき、支えてくれる人が身近にいたこと、また自分が誰かの力になれた場面もあったはずです。互いを思いやり、感謝の気持ちをもって行動することが、よりよい学校生活、そして社会へとつながっていきます。

2025年も残りわずかとなりました。どうか心穏やかな年末を過ごし、新たな希望を胸に2026年を迎えてほしいと思います。二中学生・保護者・地域の皆様の健康と成長を願っています。

### 第3回学校運営協議会報告

第3回学校運営協議会が、令和7年12月15日（月）10時00分～12時30分（3校時授業参観、12時15分～給食喫食）、研修室にて開催されました。主な議題は、以下のとおりです。出席者：佐藤会長佐野委員 宮原委員 吉川委員 瀬田委員 板倉委員 高橋校長 吉浦副校長

#### 1 教育活動について

- ・学校運営協議会委員を対象に、授業参観や給食喫食はとてありがたい
- ・都立高等学校志向が高いため、私立高等学校の授業料無償化についてはあまり感じられない
- ・学校運営協議会委員として、町田市研究指定校としての取組について理解しておきたい（自己効力感を高め、学び続ける生徒の育成）
- ・授業は落ち着いている（生徒もわかったような表情をしている）が、きちんと理解しているのか確認が必要だと感じた
- ・グループワークに参加できない子が出てくるのでは  
→巻き込む力や養う力を身に付けたリーダーが育つとよい
- ・先生方の表情がとても明るい

#### 2 学校評価の集計結果・自由意見について

- ・「ほめて認める指導」が浸透しつつあるように感じる
- ・あいさつや決まりについてとても良好で、生徒が頑張ろうとする学校の姿がある
- ・今年は1年生の図書室の貸出冊数が少ない。もっと図書室を利用してほしい

#### 3 次回の第4回学校運営協議会は、2026年2月27日（金）16時00分から開催されます



## 花壇ボランティア

12月12日（金）、生徒会主催で花壇ボランティアが行われ、花の苗の植えつけが終わりました。生徒会役員を含めた多くの生徒が参加し、皆よく頑張ってくれました。どんな花壇になっていくのか、とても楽しみです。



ところで、日頃は肥料・水やり、手入れ等に協力してくれている方がいるのを知っていますか？ 用務主事である 柿澤透さん、藤澤恵美さん、大藤勇二さんが陰ながら支えてくれているのです。そのおかげで、綺麗な花の咲く「二中ガーデン」がきちんと維持できていることを忘れないでください。



## お礼・お知らせ

- 三者面談…12月1日（月）～8日（月）の全校による三者面談、ありがとうございました。3年生は大事な進路相談、1・2年生にとっては日々の学習や生活、家庭学習のあり方や冬休みの生活の仕方、家庭での役割、新年に向けての抱負など、様々なことが話題になったことと思います。今年を締めくくる上で、保護者、生徒、担任が意見を交わし、今までの生徒の努力を認め、家庭での生活の様子を知り、今後の生徒の目標を見つける上で有意義な場となりました。今後も何か心配ごとや嬉しいお知らせ等がございましたら、学校にご連絡いただければ幸いです。
- 学校閉庁日について…12月27日（土）～1月4日（日）までは学校閉庁日となり、学校には日直も置かず、教員不在の期間となります。学校への連絡は、12月26日（金）もしくは1月5日（月）以降にお願いいたします。ただし、大きな事故や事件に巻き込まれた等の緊急性の高い重大な事案の場合は、速やかに町田警察署（042-722-0110）に一報をお願いします。なお、警察署に連絡した場合は、1月5日（月）に学校にもご一報くださいますようお願いいたします。

## 服務事故防止に向けて

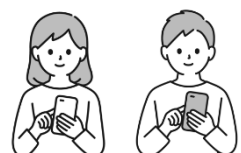
本日「体罰や性暴力は許されないこと、教職員等の言動で困ったことがあれば相談すること」について、校長から講話を行いました。講話の中で、改めて、相談窓口を知らせるとともに、生徒向け相談シート、教職員等がルールを守ることを伝える手紙、子供向け相談窓口一覧（「一人で悩まず相談しよう」）を配布しました。

本校では、教職員等が指導上やむを得ず生徒から個別に相談等を受ける場合には、管理職に報告することを徹底するとともに、SNS等での個人的なやり取りを禁止しております。また、指導上必要な補助や介助、生命身体を守るための危険回避等で身体に触れる場合を除き、生徒に対する不必要な身体接触等を行わないよう指導しております。

御家庭におかれましては、学校生活における出来事について話し合う機会をもってください。お子様が「痛いな」「恐いな」「おかしいな」「モヤモヤするな」「イヤだな」と感じるものがあれば、学校に御相談いただくか、相談シートや各種相談窓口を御利用ください。相談シートは性暴力等だけでなく、体罰等に関する相談も記載することができるようになっております。

私たち教職員は、今後も児童・生徒の心と体を大切に守り、充実した学校生活を送れるようにしてまいります。保護者の皆さまにおかれましては、本校の教育活動に御理解、御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

児童・生徒を教職員等による性暴力から守るための  
第三者相談窓口（保護者の方も相談できます。）





12月や1月は、子供の歩行者事故がとて  
多く発生する時期です。

冬季休業日を楽しく過ごすために、生徒  
の皆さんは、左の3つの約束を必ず守るよう  
にしましょう。

## 美化活動がんばりました



## 保護者の皆様へお願いです ～お子様が「ただいま」と言えるように～

幼児のお子様からは、目を離さないようにしましょう。  
自転車・歩行者のルールを繰り返しお子様に教えてください。実際にお子様と  
出かけて、安全確認ができているかチェックしてあげましょう。  
車で出かける際は、お子様の体格に合った  
チャイルドシート・ジュニアシートを使用しましょう。



こうつうあんぜんじょうほう

街とともに。人とともに。  
FOR MORE COMMUNICATION

けいしちよう



TOKYO SAFETY ACTION  
https://www.safetyaction.tokyo/

